

自然科学研究機構国立天文台
年俸制職員（チリ観測所 特任専門員：バックエンド担当）公募

【募集職種】

年俸制職員（特任専門員）1名

【所属】

チリ観測所

【勤務地】

東京都三鷹市大沢 2-21-1

【業務内容】

- ・ ALMA の将来計画に関わるデジタルバックエンド（相関器、分光器を含む）の設計、開発を推進する。また、国際パートナーと協力して技術調整を行う。
- ・ デジタル回路における演算精度の向上と改善を検討し、デジタルバックエンド（相関器、分光器を含む）の性能向上を行う。
- ・ チリにおける ALMA 望遠鏡の運用支援・保守、および新規開発装置の現地調整試験を行う。

【雇用期間】

- ・ 採用決定後できるだけ早い時期 ～ 採用日より3年間（※1）
- ・ 試用期間：6か月
 - ※1： 契約期間満了年度に、契約期間満了時の業務量、従事している業務の進捗状況、職員の勤務能力・勤務成績・勤務態度、機構の財務状況を踏まえて、契約を更新することがあります。※2
 - ※2： 但し、平成25年4月1日以降に自然科学研究機構に雇用歴がある場合、平成25年4月1日以降の通算雇用期間の上限が10年間までの契約となります。

【応募資格】

電波干渉計の原理を熟知し、上記業務に必要な知識と経験を有すること。さらに、以下の項目のいずれか3つ以上に当てはまることを推奨します。特に英語の能力については強く推奨し、選考において重視します。

1. マイクロ波関連製品の開発・評価の経験を有すること。
2. デジタル回路・信号処理技術に長じていること。
3. アナログ回路技術に長じていること。
4. 数学的な問題解決能力に優れていること。
5. 英語の技術文書の読み書き及び、英語による意思疎通が可能なこと。
6. 電波干渉計の設計に関する実際的な知識を有すること、電波干渉計の観測や運用の経験を有すること。

【勤務形態】

- ・ 週5日（月～金勤務。土・日・祝日、年末年始（12/29-翌年1/3）は休日）
- ・ 始業時刻 8:30～終業時刻 17:15（休憩60分、週あたり38.75時間勤務）

【待遇】

- ・ 給与は年俸制。概ね国立大学助教または国立天文台主任技術員相当
 - 職務内容、実績、経験等により決定した年俸額の12分の1の額を毎月支給
 - 年度毎に業績評価を行い給与の見直しを行います。
- ・ 通勤手当支給（上限55,000円/月）
- ・ 文部科学省共済組合（健康保険）、厚生年金保険、雇用保険、労災保険に加入
- ・ 有給休暇（年次休暇、夏季休暇、忌引等）あり
- ・ 託児施設あり（生後57日～） ※ただし、状況によっては利用できない場合もあります。

※手当は自然科学研究機構の規程による。

【選考方法】

書類選考及び面接による選考

【提出書類】

- (1) 履歴書（写真貼付）
 - (2) 職務経歴書
 - (3) 関連するこれまでの経験・実績を含め、抱負をまとめた文書（A4 2枚程度）
 - (4) できるだけ迅速に連絡がとれる連絡先（Email アドレス、電話番号）
- ※（2）および（3）は英語で作成すること

【応募締切】

平成30年8月17日（金）日本時間15時必着

【提出先】

- ・ 国立天文台 チリ観測所長 阪本 成一
E-mail : alma-yuki-application_AT_nao.ac.jp
- ・ 上記提出書類をPDFに変換し、送付してください。
- ・ 応募時の注意点：
 - 上記メールアドレスの“_AT_”を@に置き換えて送信してください。（以下、同様）
 - メールタイトルに「特任専門員（チリ観測所）応募」と明記ください。
 - 一度に添付するファイルのサイズは10MB以内としてください。
 - 応募書類受理の後、祝休日を除き3日以内に受領確認のメールを送ります。メールが届かない場合には、下記問い合わせ先までご連絡ください。

【問合せ先】

（応募に関する内容）

国立天文台 事務部総務課人事係

TEL : 0422-34-3658

E-mail : apply-qa_AT_nao.ac.jp

（職務内容に関する内容）

国立天文台 チリ観測所 菊池 健一

E-mail : kenichi.kikuchi_AT_nao.ac.jp

【注意事項】

- ・ 応募書類はこの選考以外のいかなる目的にも使用致しません。選考後、採用者以外の応募書類は責任を持って破棄します。
- ・ 面接に要する費用（交通費等）は応募者の自己負担となります。

【備考】

- ・ 本職は日本育英会奨学金返還免除職非該当です。
- ・ 国立天文台は男女雇用機会均等法を遵守し、男女共同参画社会の実現に向けた取り組みを進めており、業績の評価において同等と認められた場合には、女性を積極的に採用します。詳しくは、<http://open-info.nao.ac.jp/danjokyodo/> をご覧ください。

以上